

岡山サッカーリーグ審判員用 新型コロナウイルス対応版チェックリスト

| シーン | 項目 | チェック欄 | 備考 |
|--|--|-------|----|
| 1 事前準備 | 1 審判チーム内において感染対策責任者を定め、岡山社会人連盟の当日の感染対策責任者（運営責任者）を把握する。 | | |
| | 2 試合に参加する上での注意事項を審判員・審判指導者全員が理解する。（不安がある場合は参加を見送る） | | |
| | 3 日常から健康管理表を作成し、毎日健康チェックを行う。 | | |
| 2 往復の移動 | 1 マスクを着用する。 | | |
| | 2 往復の交通公共機関利用時にはラッシュ時や混んでいる車両を避ける。 | | |
| | 3 窓を開ける等、換気がよくなる工夫をする。 | | |
| | 4 切符を買うために使う指を限定し、その際に使用した指で顔や目を触らない。 | | |
| | 5 電車・バス等において、常に他者と距離をとり、会話を控える。 | | |
| | 6 目的地に到着後、特につり革、手すりなどを触った手を手洗い、消毒、うがいをする。 | | |
| | 7 寄り道をせずに、できるだけ早く帰宅する。 | | |
| 3 試合前 | 1 審判員はウォームアップ実施以外の時はマスクを着用する。審判指導者は常にマスクを着用する。 | | |
| | 2 健康チェックシートを当日の感染対策責任者に提出する。 | | |
| | 3 着替えを素早く済ませる。 | | |
| | 4 更衣室が狭い場合の更衣の順番についてはローテーションを組む等の工夫をする。更衣終了後は更衣室の窓とドアを開けっ放しにする。 | | |
| | 5 審判打合せは会場内の3密を避けた場所にて手早く済ませる。 | | |
| | 6 更衣が終了したらすぐに更衣室を出る。 | | |
| | 7 審判指導者は審判員に試合前、試合中、試合後ともに接触も会話ししない。会話が必要な場合、お互いにマスクを着用し距離を保ち、最小限の会話に限定する。（審判指導者がいる場合） | | |
| 4 試合中 | 試合関係者のコミュニケーション、給水等 | | |
| | 1 選手等との不要な接触を避ける。 | | |
| | 2 ピッチ上で選手と会話する際にも距離についてしっかりと配慮する。 | | |
| | 3 試合の間に行う飲水は自分専用のボトルを使用する。 | | |
| | 4 ピッチ内でも咳エチケットを守り、つばを吐いたり、手鼻をかまない。 | | |
| | 5 うがいた水をピッチ内に吐かない。 | | |
| | ハーフタイム・交代・退場時、試合終了時の対応 | | |
| | 1 更衣室に戻る前に消毒や手洗い、うがいをする。（更衣室を使用する場合） | | |
| | 2 退席や退場の判定の際等、選手や監督と会話をする必要が生じた場合は、距離に十分配慮し、必要最低限の会話に限定する。 | | |
| | 3 怪我をした選手にむやみに接触しない。また、ピッチ外に当該選手を移動させる際は、おんぶやだっこを避け、担架を活用する。 | | |
| | 4 試合後の選手との挨拶は行わない。握手もしない。 | | |
| 5 試合後の審判員と審判指導者、及び審判員同士の振り返りミーティングはどちらも行わない。後日に別の方法（電話、メール、オンラインミーティング等）で行う。 | | | |
| 5 試合後 | 1 更衣室は窓を開けっぱなしにし、更衣の順番についてはローテーションを組む等の工夫をする。 | | |
| | 2 着替えを素早く済ませ、更衣室から早く出る。 | | |
| | 3 シャワーの利用についてはローテーションを組んで交代で浴びる等の工夫をする。（シャワー室を使用する場合） | | |
| | 4 ゴミはすべて持ち返る。 | | |
| 6 帰宅後の過ごし方 | 1 手洗いうがいを徹底する。 | | |
| | 2 バランスの良い食事をとる。 | | |
| | 3 検温と共に行動記録を書く。 | | |
| | 4 早めに就寝し、十分な睡眠時間を確保する。 | | |
| 7 事後対応 | 1 帰宅後14日以内にチームの中から感染者が出た場合は、各リーグ委員長に速やかにその旨伝える。 | | |

審判員・審判指導者名： _____